

えばさんものがたり第101話

ホームページ <https://www.city.shinagawa.tokyo.jp/> カラー版は
〒142-0051 品川区平塚1-13-18 こちらから
TEL 3783-2000 FAX 3783-5649



冠水被害からの復興と学び

令和7年9月11日に大雨が降り、戸越銀座商店街の多くの店舗が床上浸水し、道路は川のように水で溢れていきました。水害への不安を抱いている方は多いのではないでしょうか。水害はいつ起きても不思議ではありません。そのため、日頃から住宅を守るために浸水対策を講じておくことが重要です。今回は、水害を防ぐための特集です。



今回地域の大切さ、地域力の強さ、行政とのコミュニケーションの大切さ、仲間力の大切さを痛感しました。



被害が大きかった戸越銀座商店街の山村さんにお話を伺いました。



9月11日改めて地域の大切さに感謝。

その日お昼過ぎまで地下の事務所でパソコンに向い事務作業をしていたところ、15時位より雨音が強くなり急に天井から水が降ってきました。慌てて道路へ出たら、猛烈な雨ですでに冠水が始まっており、慌てて地下へ降り、とりあえず重要書類とパソコンを2階の自宅まで非難させました。結果、地下事務所は膝上まで60cmの浸水となりました。一旦落ち着いたところで、商店街を確認したところ、まだ商店街は川の状態になつてあり、とにかく先に地下の排水をしなければと思っていました。そこへ町会の防災部長をはじめ同級生の仲間が駆けつけてくれ、町会のポンプを出動してくれました。おかげで排水は途中でしたが、商店街のまだ冠水している店舗の確認をし、完了次第そちらへポンプを向かわせると同時に、20年前の浸水被害の経験から、これらのごみ処理をどうするか考えました。夜間になつていましたが行政へ連絡を行い、素早く動いていただけたおかげで、翌12日一日で商店街のゴミ廃棄物・廃棄機材は処理されました。

20年前の経験から素早く対応が出来ましたが、近年来られた方はこれらを知らないので、今後商店街としては雨水対策の周知を行います。

戸越銀座商店街連合会 会長 山村 俊雄

